

令和4年9月4日執行

あきる野市長選挙選挙公報

あきる野市選挙管理委員会

政治信条

対話による政治

地域活動の信条

人の絆と居場所づくり

公約

都市基盤整備

子供、高齢者を大切にする

音楽とスポーツのまちづくり

経歴・他

西秋留の代継に生まれ育つ
設計事務所社長
一級建築士
土地家屋調査士

上代継町内会元会長
町内会・自治会連合会元副会長
あきる野市神社総代会元副会長
眞城寺責任役員
引田地区区画整理審議委員
あきる野市都市計画審議会元委員
農業委員会元委員
農業で美濃部東京都知事賞受賞



ホタ
マサル
無所属

安定した市政にチェンジ!!

子どもから高齢者までみんなが笑顔の街づくり

子育て支援で人口減少に歯止めを
18歳以下医療費の完全無償化(所得制限なし)。
生産年齢層の移住・定住化を最優先に取り組み子育てしやすい環境を市内外に積極的にPR。
財政安定化
旧秋川高校跡地など未利用公用地の有効活用による雇用や税収の増加。
くらしの足を確保
運転免許返納者への支援策としてデマンドタクシー・チャイロのエリア拡充。
安心の福祉
特養施設の箱モノづくりではなく、人材確保、人材育成の支援が最優先。
地域ぐるみでの健康長寿活動の支援。
地域資源の有効活用
豊かな自然環境と人材をもっと活かし、観光、地域ビジネス、教育などヒト、モノ、コトを繋ぎ積極的に地域内外へ情報発信し、交流人口の増加、地域経済の向上。

プロフィール

- ◎1966年生まれ **55**歳
- ◎家族 妻、息子3人(全員社会人)
- ◎五日市小・中学校卒業。私立専修大附属高校を中退し、家業に従事しながら都立五日市高校定時制卒業
- ◎前あきる野市議会議員
- ◎木材製材会社経営
- ◎座右の銘「上げる心と三方よし」



推せん 自由民主党・公明党 安定したあきる野市政を創る会



なかじま
ゆき
55歳
無所属

古い政治に戻るのでも
ルール破りを
許すのでもない

市民目線の 新しい市政を



横田基地から オスプレイの撤去を 憲法を活かす政治に!

かずの・はじめ ◆1947年青梅市生まれ。党西多摩・青梅地区委員長。
◆東芝府中入社、党東京都委員会等を経て、西多摩青梅地区委員会。◆家族は妻。現在は瑞穂町に在住。

Point 1 まちづくり **「る」のバス増便**

「市民の足を守る」ことは、市政の重要なテーマです。実証実験中の「るのバス」増便を結実させ、様々な補助交通充実とともに、さらに「るのバス」の土日運行と3台体制に前進させます。

Point 2 福祉の充実 **補聴器補助**

困っている人に寄り添う医療・介護の充実と負担軽減はまったなし! 都内で広がりはじめた補聴器の購入や調整を市が支援する制度をあきる野にも導入します。

Point 3 未来を守る! **給食無償化**

物価高騰、少子化対策のため全国で広がつつある学校給食の無償化。国・都の責任を求めつつ、市の補助も含め、美味しく安心の給食実現と無償化をすすめます。



かずの
数野
はじめ
日本共産党公認

市民に負担をお願いしないで 知恵と工夫で改革断行!

実現しました!

- 1 市長専用車、退職金辞退
- 2 小中学校体育館、児童館体育室にエアコン設置
- 3 区画整理事業の全面見直し

実現します!

◎御堂中西側の残土処理を行い周辺環境の改善と特別養護老人ホームの創設。市の負担は一切なしで税収が4.9億円以上増えます。これで福祉人材確保の施策に弾みを付けることが出来ます。

【村木ひでゆきプロフィール】 ●昭和32年菅生にて生まれる ●多西小・秋多中卒業
●日野高校、慶応義塾大学卒業 ●昭和62年～平成9年 秋川・あきる野市議会議員
●平成12年 社会福祉法人菅生会 創設 ●平成17年～令和元年9月まで あきる野市議会議員 ●趣味・特技 将棋、柔道(三段) ●前 あきる野市長



むらき
ひでゆき
無所属

(この選挙公報は、あきる野市選挙公報発行条例第4条の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)